

INFORMATION

公開講座のご案内

「市民ナイタースキー講座」

社会人の健康増進を図りスキー技術の習得を目的として平日夜間に開催し、初級・中級者を対象にスキーの基礎から安心して楽しいスキーが学べるように指導します。

開催日：1月14日～16日 3回、講習料：4,800円

対象：一般市民、場所：小樽天狗山スキー場

講座に関する問い合わせ先：研究協力係 Tel 0134-27-5211

附属図書館の 地域開放についてのお知らせ

本学附属図書館は明治44年本学の前身である小樽高等商業学校の開校と同じくして開設されました。

以来、全国唯一の社会科学系の単科大学附属図書館として90年以上の歳月をかけ、広く国内外の有数な各種資料が収集されてきました。

その数およそ43万冊を超えており、これら蔵書の中にはアダム・スミスの「国富論」、マルサスの「人口論」など貴重な多くの古典的経済学関係の初版本が所蔵されており、中でも特に有名なものとしてはマルクスの「資本論」第一巻ドイツ語版の初版本があげられます。

また、特殊コレクションとして、重農学派（フィジオクラート）の諸学者の原典がほぼ完全に収められていると言われる世界的にも数少ない貴重文献であるシエル文庫を初め、手塚文庫、大西文庫、早川文庫、鬼頭文庫など12の文庫のほか、フランス革命資料コレクションが所蔵されており、その蔵書の質・量については全国各方面からも高い評価を受け、その内容に及んでは他大学等の研究者からも「宝の山」と称賛されるほど充実したものです。

附属図書館ではこのようにして蓄積してきた知的財産を資源の有効活用的一面からただ単に大学内だけの利用にとどまらず広く地域社会に還元すべく、平成9年度より一般市民の方々に図書館を開放して自由に入館のうえ、図書の見学・貸出サービスの提供が受けられるようにいたしました。

お陰をもちまして利用される市民のみなさんは年々増加しており、関係者共々喜んでおります。

今後とも多くの市民のみなさんの利用を期待していますので、どうかお気軽に図書館をご利用ください。

なお、図書館の開館時間・貸出等の利用案内並びに資料の検索に関しては、本学附属図書館のホームページ

(<http://www.otaru-uc.ac.jp>)

またはTEL 0134-27-5273までお問い合わせ願います。

〔利用案内〕

開館時間 / 月曜日～金曜日 9:00～21:00

土曜日 11:00～19:30

〔春季・夏季・冬季休業期間〕

月曜日～金曜日 9:00～17:00

学外者貸出概要 / 貸出冊数 3冊以内

貸出期間 10日間

貸出手続き 貸出を希望される時は、身分を証明できるものを持参し、本館2階カウンターで手続きしてください。

史料展示室の開館

本年10月より本学講義棟3号館4階に史料展示室を開館しました。約百平方メートルの室内には、卒業生で小説家の小林多喜二や伊藤整の成績表、歴代学長の肖像画、昭和初期の学内を再現したジオラマなど約三百点の史料が年代別に展示され本学の歴史を一目で知ることができます。

一般の方々のご来訪をお待ちしておりますので、下記の担当係へ連絡のうえ、是非足を運んでください。

*お問い合わせ先：総務課総務係 TEL 0134-27-5200(ダイヤルイン)

第 期小樽商科大学 運営諮問会議の開催について

第 期第 1 回小樽商科大学運営諮問会議が12月5日に開催されました。第 期の諮問事項は、「生活面における学生支援について」、「21世紀に期待される本学学生像について」の2点であり、本年度は「生活面における学生支援」を中心に2回の会議を行います。会議内容の詳細については、本学ホームページに掲載いたします。

第 期委員の方々（五十音順、敬称略）

議長 / 鎌田 力（小樽商工会議所会頭） 委員 / 泉 誠二（北海道経済連合会会長） 小原 芳春（社団法人緑丘会理事長） 木梨 芳一（北海道文化放送株式会社代表取締役社長） 榊原 清則（慶應義塾大学総合政策学部教授） 杉岡 昭子（前財団法人札幌国際プラザ専務理事） 高橋はるみ（北海道経済産業局長） 山田 勝彦（小樽市長）

URL <http://www.otaru-uc.ac.jp>

スキルアップ・キャリアアップに最適

社会人を対象とした大学院教育のご案内

「課題解決型総合指導制」による指導

大学院商学研究科では、社会人特別選抜により入学した社会人学生を対象として、「課題解決型総合指導制」による大学院教育を行っています。

課題解決型総合指導制とは、社会人の実務における諸課題に総合的にアプローチし、具体的な問題解決能力を開発するための特別プログラムです。そのため、毎年、特定の課題を提示し、それに関連する授業科目を用意し、具体的な問題解決能力の開発を支援できるようプログラムされています。提示された課題とご自身の職務とが直接関連していない場合でも、「入学者の関心によって設定する課題」を選択し、基礎知識、最新の分析方法、問題解決の具体的手順等を修得することができます。

「昼夜開講制」の実施と「札幌サテライト」を利用した大学院教育

社会人学生を対象として、「昼夜開講制」を実施しており、授業は昼間の他、夜間（17:45～19:15、19:25～20:55）にも行っています。

また、一部科目については北海道経済センタービル（札幌時計台となり）に置く「札幌サテライト」で開講していますので、札幌市内に勤務されている方も無理なく履修することが可能です。このため、本学には多くの社会人学生が在籍されており、職種も民間企業、会計士事務所、官公庁など多岐です。

入試科目の見直しを行いました

従来の企業法學コースに加え、平成15年度入試から、経営管理コースにおいても外国語を課さないこととなりました。

また、経営管理コースにおいては、従来の面接に替えて、「口頭試験」を課すこととしました。口頭試験では、志望動機、学習・研究計画、職務との関連やフィードバックといった内容についてプレゼンテーションをしていただきます。

また、大学院商学研究科では社会人特別選抜のほか、一般選抜、外国人留学生特別選抜を実施していますので、ご関心をお持ちの方はぜひご検討ください。

平成15年度大学院（後期）入試予定

出願期間 平成15年1月8日（水）から1月15日（水）

学力検査 平成15年2月7日（金）

面接・口頭試験 平成15年2月8日（土）

大学院入試に関するお問い合わせ先

小樽商科大学入学主幹付入学試験係

電話 0134-27-5254

E-mail nyushi@office.otaru-uc.ac.jp URL <http://www.otaru-uc.ac.jp/hnyu1/>

「教育訓練給付制度」の指定講座に指定されています

大学院商学研究科では、厚生労働省から「教育訓練給付制度」の指定を受けた講座を開講しています。

教育訓練給付制度とは、雇用保険の一般被保険者（在職者）又は被保険者であった方（離職者）の主体的な能力開発支援を目的とした雇用保険の給付制度です。

本学大学院の社会人特別選抜で入学した方が、この講座（社会人を対象とする大学院教育の課題のうち指定を受けたもの）を選択して、大学院を修了し、かつ一定の給付基準を満たす場合には、本人の申請により、ハローワークから教育訓練給付金（上限30万円）が支給されます。（但し、事業主が経費を負担した場合は対象外となります。）

スキルアップを目指す方は、ぜひこの制度をご利用ください。

編集後記

秋がない！いきなりシバレが来て、感傷に浸るまもなく、凍った道路との格闘が始まりました。

ロマンチックな秋は冬を迎えるためになくはならないものなのに。と言いつつも、衰えの目立つ足腰にスキーの楽しさを言い聞かせている今日この頃です。

皆さんどうぞ元気に冬を乗り切ってください。 (O.E.)

編集スタッフ

江口 修、榛葉 聡、竹内 國雄、
堀川まゆみ、前田 東岐、八木 宏樹